



萩の江だより

第274号

編集発行責任者
社会福祉法人 方光会
萩の江
障がい者支援施設
施設長 川村 護

岩手県北上市和賀町藤根14-144-15
電話 (0197) 71-7066
<http://houkoukai.jp/index.html>

主な内容

■北萩寮通信	2面
■萩の江通信	4面
■和賀の園通信	6面
■愛の泉通信	8面
■トピックス	10面

キャラバン号デビュー！

和賀の園

～24時間テレビチャリティー委員会様から頂きました！～

万華鏡

「人間万事
塞翁が馬」

毎日のように新型
「コロナウィルス」関連の
ニュースが飛び交い、
収束の見通しが立たな
い日々、沢山の方々

が不安を抱えての生活を余儀なく
されています。不測の事態に陥っ
ている今、改めて感じることは、
1人でも多くの方が「自助・互助・
共助・公助」の考え方や視点を持
ち、実践して頂くことの重要性で
す。自分自身でできることに努め
る、周囲に対してできることを考
え、お互いに助け合う、それらを
補う為の公的な制度や施策が適切
に講じられる。この4つの助の役
割がそれぞれ適正に機能し、連携
し合うことで、この危機的状況を
乗り越え、そして誰もが願う、
住み慣れた地域で、心身共に健康
で安心した暮らしを続けていくこ
との実現に繋がっていくものと思
います。

私自身も休日の不要な外出を
控え、自宅で過ごすことが増えて
いますが、読書やDVD鑑賞を
したり、掃除をしたりしています。
そんな中、この職種を目指すきつ
かけとなった本を改めて読み、初
心に返る機会を与えてもらいまし
た。決断していい状況ではなく、常
に危機感を持つていなければなり
ませんが、プラスになることもあ
るのだと、前向きな気持ちを持ち
続けていきたいと思いました。

(千明)

ようこそ北萩寮へ!! よろしくお願ひします!

利用者



いとう たける
伊藤 武 さん



かわべ なつき
川辺 夏綺 さん

2月から利用されています

よろしく
お願ひします

職員



ちだ ゆきえ
千田 幸枝 さん

萩の江事務長兼
北萩寮事務



おがさわら りょうた
小笠原 涼太 さん

萩の江から
北萩寮へ異動



ふじわら りな
藤原 里奈 さん

1月から菓子製造に
勤務しています



ごとう しんすけ
後藤 慎祐 さん



ちだ たくと
千田 拓都 さん

令和2年度・自治会役員紹介



前役員の皆さんお疲れ様でした!!



ごとう しんご
後藤 真吾 さん



きくち みか
菊池 美香 さん



ながの けいご
長野 啓吾 さん

3月20日、北萩寮食堂にて令和2年度の自治会役員選挙が行われました。今回は8名が立候補し、それぞれ決意等を大きな声で述べていました。投票の結果、長野啓吾さん、菊池美香さん、後藤真吾さんがそれぞれ会長、副

会長、書記の順で任命されました。令和2年度はこの3名が先頭となり、北萩寮を引っ張っていきます。
前自治会役員の皆さん、1年間お疲れさまでした! 新自治会役員の皆さん、1年間よろしくお願ひします!

(小山)



~改選選挙の様子~



例年になく激戦でした!!

春の 野外BBQ



4月の行事といえは、各地のお花見の名所に行つて、桜や景色を眺めながら、美味しいお弁当やおつまみ、屋台の食べ物に舌鼓を打つ...というのが恒例でしたが、今年は新型コロナウイルスの影響により、お花見は中止せざるを得なくなり、北萩寮の敷地内において、昼食時にバーベキューを行いました。

北萩寮の調理の職員と、いつもご協力いただいている方々が丹精込めて作つて下さった、ポリウム満点の美味しいお肉や焼きそば、おにぎりに、皆さんお腹も心も満たされました。今後の行事に関しても、中止になることが予想されますが、限られた時間や場所の中でも、利用者の皆さんに楽しんでいただけるよう、努めていきたいと思ひます。

(千明)

自主生産物の今! 福祉新聞に掲載していただきました

社会福祉界の専門誌「福祉新聞」を発行している、株式会社福祉新聞社様より、2月末に取材の依頼をいただき、3月23日の発行紙に、北萩寮の納豆・煎餅の記事を掲載していただきました。

「地域とのつながり大切に」と題した記事には、納豆・煎餅の立ち上げから、販売商品、出荷先、利用者の方々の作業の様子等、北萩寮を物語るに相応しい内容が綴られています。大変喜ばしい気持ちです。全国紙に掲載していただいたことを誇りに、改めて引き締め、北萩寮一丸となり、益々精進していきたいと思ひます。

(千明)



2020年3月23日発行掲載記事

お世話になりました

昨年7月から事務員として勤務されていた、菊池紅子さんが、3月末をもって退職されることになりました。事務の仕事だけでなく、利用者の方々と人ひとりに、気を配り、声をかけて下さいました。短い間でしたが、お世話になりました。

(千明)



～ありがとうございました～



「北萩寮のヒカン」

大人の品格と物静かな印象のYさん。挨拶をするところ、落ち着いたトーンで「おはよう」と返してくれます。個性的な雰囲気も漂って彼ですが、彼には隠し持った武器があります。その武器とは「絵を描く事」です。Yさんの絵には味があり、誰にも真似出来ない、どこか人を引き付けて魅了する不思議な力が宿っています。ひそかなファンになった私は、Yさん専用の自由創作が出来るスケッチノートを用意しました。その才能を活かすための運動会などのプログラムは、表紙を鮮やかに飾っています。独特なタッチで描かれる絵は、躍動感の中にひとつひとつ顔つきや動きを感じ取る為、繊細かつ丁寧に描かれています。前衛的でどこか親しみを覚えるその絵は、仕事で疲れた私の拠り所になり癒しとなっています。これからもYさんの絵を期待し、楽しみにしています。

(見嘉)

さあ行くぜ！俺たちの出番だ！ 令和2年度・自治会役員紹介

令和2年度の自治会役員として、選挙で選ばれた4名（入所部3名、通所部1名）を、新年度にかける意気込みと共に紹介します。



通所部 会長
千葉 史朗さん

『挨拶をがんばります』



入所部 副会長
栗野 美智子さん

『献立発表をがんばります』



入所部 副会長
及川 悦子さん

『会長を補佐します』



入所部 会長
小田島 昭博さん

『精一杯努めます』



1日の始まりは体操で



司会デビューin 朝会

4月1日、令和2年度の新体制がスタートしています。昨年は大きな病気や怪我もなく、利用者全員が無事に新年度を迎える事が出来ました。新年度への期待を胸に、これから1年間頑張ります。（知也）

新年度
スタート

製作科に所属となりました。少しでも早く利用者の皆さんを理解し、それぞれに合った支援が出来るよう頑張ります。



製作科
平 林瑞樹さん

私は、利用者の方が出来ただけ満足するような支援をしたいと考えています。先輩方からしっかりと学び、頑張ります。



園芸科
高橋謙弥さん

利用者の方々と日々を楽しく過ごし、信頼して頂ける職員になれるよう、心ある支援をしたいと思っております。よろしくお願ひします。



椎茸科
廣沼裕貴さん

新しい職員を
紹介します！

4月1日よりお世話になっております。利用者の皆さんが、活動や生活を楽しく送るお手伝いをしているように頑張ります。



パート
田村修子さん

4月から、萩の江厨房で働いています。よろしくお願ひします。



調理員
泉田育恵さん

私は北上市横川目生まれ、現在62才です。生活支援の仕事は初めてなので、よろしくお願ひします。



通所部
藤原 俊さん

4月1日付で、和賀の園から萩の江に異動となりました。分からない事は先輩方に教わり、頑張りたいと思います。



生活科1班
小原信行さん

新型コロナウイルス
インフルエンザ
ノロウイルス

あらゆるウイルス・菌・花粉・臭いに！！
空間洗浄機を使用しています

何と言っても
**手洗い・うがい
大事です！！**



食事の前も



外から帰ったら



作業の合間に



ジアイーノ

この空間洗浄機「ジアイーノ」は次亜塩素酸が含まれており、空間を除菌し、インフルエンザやノロウイルス等のウイルスや花粉の抑制に有効とされている空間除菌脱臭機です。

現在萩の江では4台使用しておりますが、今後更に8台を追加する予定です。
新型コロナウイルスで世界中が感染症対策をしています。萩の江でも対策のひとつとしてこれを使用し、1日でも早く終息する事を願っております。
(幅)

こちら
通所部です！

【鬼は外！福は内！】

そろそろ節分(にいな)で、2月1日の午前中に鬼のお面を制作し、午後に豆まきをしました。それぞれ、好きな色の色画用紙や毛糸を選び、お面を作り上げました。色々な表情の鬼が出来上がり、皆で記念撮影もしました。

豆まきをする前には、自分の中からどんな鬼を追い払いたいと考えました。「ゆっくりし過ぎる鬼」であったり「しつこくしてしまう鬼」であったりとそれぞれでした。自分の中から、良くない鬼を追い払おうと「鬼は外！福は内！」と元気に豆をまきました。
皆さんに、福が来ますように…
(鈴木)



カラフルな鬼達



「利用者の楽しみ」

私が萩の江に生活支援員として勤めて、2年が経ちました。1年目は、2名の利用者を担当していましたが、現在は3名の利用者を担当しています。

Mさんは外出・外食が大好きで、当日は朝からいつも以上の笑顔で、私に話し掛けてきます。特に楽しみにしているのが外食で、Mさんは、お寿司が大好きなので、外食に出掛けると「お寿司！」と話すことが多いです。Mさんの好きなネタベスト3は、1位玉子・2位まぐろ・3位いくらです。美味しそうに食べるMさんの表情を見ると、自分まで嬉しくなっています。

これからもMさんと一緒に楽しみを見付けながら、笑顔を増やしていけるような支援を心掛けていきたいと思えます。



(砂野花)

NEW 送迎車登場

2月20日、かねてより希望していた24時間テレビのチャリティー車を、この度念願叶って寄贈して頂くことができました。新しい車も日産キャラバンで車椅子の利用者を2人乗せることが出来ます。シートの座り心地も満点です。未永く、皆で大切に乗りたいと思います。(真樹)



ほくらのキャラバン号

こちらはいままでお世話になった送迎車。「ハッピー号」という通称名でした。26万キロもがんばって走ってくれました。

(英樹)



お疲れさまでした

自治会役員選挙

3月23日に自治会役員のうち、次年度の副会長と書記の選挙が執り行われました。当日の朝の会終了後に立候補者の演説会が設けられました。その日の昼食後に投票が行われ、夕方に当選者が確定しました。

新役員の皆さん、1年間よろしくお願います。(英樹)



新書記 加藤 直斗さん
新書記 高橋 嘉恵さん
新副会長 村上 ユカリさん
新副会長 小田島 敏子さん



ここにもあるよ!

ばっけを探して

あそこにあるんじゃない?



こんなに採れたよ

今年はや暖冬の影響で例年より早くばっけが顔を出しました。袋を片手にばっけを探しにいき、群生地へ。今年もたくさん採れました。(真樹)



楽しいね



はじまるよ~

楽しいね 音楽療法

今回で3回目の音楽療法、始めは表情が硬かったみんなも今では笑顔で参加しています。元気でみんなを明るくしてくれる先生とコミュニケーションを楽しみながらリズムに乗っての自己紹介やかわい形のマラカスを楽しく振っています。興味のある方は覗いてみて下さい。(小笠原)



鍋に入れます



チョコを割って

おいしくできたよ！ チョコプリン作り 【調理実習】

みんながソフソフするバレンタインデーの日に、生活介護の利用者でチョコプリンを作りました。
チョコレートを割って溶かして牛乳と混ぜ、カップに入れて冷やし固めました。仕上げにホイップクリームを絞って完成！午後の休憩にみんなで頂きました。
「おいしかったね」「また食べたいね」という声がたくさんあり、大好評のチョコプリンとなりました。
(真樹)



クリームを絞ります



ひとつひとつ心を込めて

人事

4月から新職員として北萩寮より上野悟さん、萩の江より高橋翔喜さんの2名が新しい仲間となりました。今まで培ってきた経験、知識に加え、その親しみ易さを武器にどんどん新風を吹き込んでいくことができると思います。
新天地でのご活躍期待しています。
(真樹)



うえの きたる
上野 悟さん



たかはし しょうき
高橋 翔喜さん

牛乳パックと毛糸でリボン作り。難しく大変でしたが、お母さんにプレゼントをしたいと編んだ方もいます。渡した次の日はみんな笑顔で出勤され気持ちが届いた様です。
(牧子)



毛糸をまきまき



ナイス！

生活介護 制作活動



あわてず走らず



赤い旗をめざして

3月26日の午後1時から避難訓練を行いました。菓子工房からの出火を想定し、非常ベルが鳴ると赤い旗を持った職員を目標に集まりました。
(英樹)

避難訓練

「雑学の先生」
和賀の園には、Hさんという利用者がいます。
つい先日、仕事に「考える人」の銅像の話題になりました。Hさんの話によると「あれは、考えているポーズをしているのではなく、上から地獄を眺めている人」を表しているのだそうです。
そのような知識をどこで身につけているのか尋ねると「世界一受けたい授業」や「林修の今でしょ！講座」などのテレビを見て学んでいるそうです。その他にも読書も趣味で、心理学の本や物理の本などの難しいものも読みこなしてしまっほどの知的なHさん。私は日々Hさんから雑学を学んでいます。
次はどんな知識でみんなを楽しませてくれるのか、とっても楽しみです。
(美穂)



千葉正義さん 釜石へ

今までサテライト型GHを利用していた千葉正義さんが、本人の希望により釜石のGHに引越しました。

正義さんを一言で表すと「先駆者」です。その理由は「職員同行でのハワイ旅行」「GHでの自家用車所有」「サテライト型GHの利用」等、今までになかったことを実現させてきたからです。時には「1人でハワイに暮らしてみたいです」と突拍子もない発言もありましたが、その発言が先述のような「今までにないこと」を実現させてきたのではないかと思います（釜石への移住は、ハワイでの1人暮らしの話がきっかけになっています）。正義さんが様々な希望を話し、実現してきたことが、他の入居者の希望実現に活かされています。

釜石のGHでは自家用車を所有している入居者はいないようで、正義さんが初となるようです。正義さんは釜石でも先駆者となり、自分の希望を実現させていくことだと思います。

正義さん。正義さんから学

んだことは他の入居者の支援に活かしていきますね。今までありがとうございます。 (巧)



仕事ぶりを表彰されたことも



思い出のディズニー旅行



釜石での新居です！

中学を卒業してすぐ、北上市の萩の江学園に入りまして。38年間通して何よりもお世話になりました。

初めて入所して数年間は、逆切れしては周りの人を傷つけてしまったこと。皆と笑ったりして楽しかったこと、皆さんと市外県外へ旅行したことを思い出します。

今回、沿岸地域での生活をすることにしました。15歳のころより希望していたことの1つです。うれしいです。

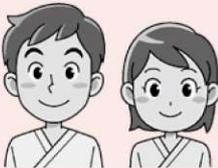
あちらでの抱負は、まだ分かりません。現地は災害復興中でもあり、少しずつ立ち直ろうとしている沿岸地域なので、何ができるか考えていきたいです。 (正義)

今回は愛の泉の健康管理について書かせて頂きたいと思います。

愛の泉は現在市内に9か所、他にサテライト1か所も含め、定員52名を支える大所帯です。その入居者は通所の生活介護、就労系事業、一般就労など様々な場所で活躍しながら、地域生活を楽しく生活できるよう支援しています。

日々の健康管理と云えば、受診同行が主になります。受診先が全くない、かかりつけのない入居者は何名かいますが、実に8割以上の入居者が何かしらの通院先があり、そのほとんどを同行しています。その通院先が1か所だけの方は4割近いですが、残りの方は2か所以上で、中には5か所ほど通院先がある入居者もいます。また、受診同行は定期受診だけでなく、突発的なもの、入退院や手術の付き添い、市の成人検診(がん検診含む)等もあります。

そして、昨年度新たに取組



健康管理 あれこれ

んだのが人間ドックです。成人検診の対象ではない若年層の入居者を対象に、病気発覚時の重症化を防ぐこと、入居者自身の健康意識を向上させること等が目的です。複数名に実施してもらいたい、重大な病気がなかったことは安心感に繋がりましたし、入居者自身の健康意識が確実についたことは何よりの大きな成果です。

その他に定期的に取り組んだのは運動です。希望者を対象に、市内の体育館や野外でレクリエーショングッズで自由に遊んだり、ランニングやストレッチ等。本気で運動したい人、遊びたい人、とにかく楽しく動いてみようという取り組みをしてみました。昨年度で見えてきた課題を基に、今年度は更なる充実を目指していきます(実際、一緒に運動する支援員も運動不足解消になったり...)。

とにかく、健康第一、皆ですつと楽しい地域生活を送りましょう！ (関山)



ボウリング大会

「行事で何をしたいですか？」
希望アンケートで毎年上位にランキングされるのが「ボウリング」です。今年も2月23日(日)にヤングボウルでボウリング大会を行いました。

参加者は、さくら寮の細田幸一さんと塩脇洋介さん、ひばりの橘翼さん、しらゆりの高橋洋子さんの4名。ほとんどが初対面で、最初のうちこそ緊張した様子でしたが、自己紹介をしてもらいながら皆でゲームを盛り上げ

ました。
幸一さんは「職場の忘年会でやったことがある。ストレス発散になっていい」と楽しんでいて、洋介さんも「人生初のストライクを出した」と喜んでいました。翼さんは洋子さんのことを気遣って声をかけてくれ、洋子さんは投球するたびに皆とハイタッチ。
皆で楽しい時間を過ごすことができました。
(関山)

退居者

阿部 重太郎さん
平成25年6月にGHもみじ寮へ入居しましたが、3月付で退居されました。

入居者

小笠原 翔汰さん
3月付でGHひばりに入居されました。

新世話人

佐藤 福子さん
4月からGHひまわり荘の新世話人として勤務することになりました。

相談支援事業所萩の江

人事異動



つしま たけひと 津嶋 勇士さん

4月1日付で、萩の江から相談支援事業所萩の江へ異動になりました。

短い間の異動となり大変心苦しいですが、今後は相談支援員という立場で、利用者の皆さんの日常に彩りを添えられるような支援を心がけていきたいと思えます。
(津嶋)

地域活動支援センター

いきいき

萩の里

わくわく

新年会

1月12日、令和2年最初の萩の里は新年会でした。希望者は近くの稲葉神社でお参りをし、残った利用者は折り紙でねずみの飾りを作りました。昼食時はお寿司やお菓子を食べながら、1人ひとりの今年の抱負を発表しました。
(菅原)



今年も元気に！

そば打ち体験

2月16日、黒岩地区交流センターでそば打ち体験を行いました。講師の菅原敬夫さんと幅優子さんに教えてもらいながら、利用者職員共に楽しくそばを作ることができました。そばを作ってからはずぐに茹で上げ、みんなで食べています。皆さん自分で作ったそばの美味しさに感激していました。
(菅原)



皆さん真剣です



とても美味しくできました



「お母さんの高橋の念」

昨秋、GHへ新しくTさんが入居されました。日中活動と生活の場所の両方が変化した中、Tさんは周囲の心配をよそに、スムーズに生活を移行することができました。

本当に苦しかったのはお母さんだと思います。昨日までいたはずの大切な存在がない。しかし、本人の将来のためにとGHへの入居を後押しして頂きました。本人はすくに新しい生活にも慣れ、持ち前のナイスキャラで、あつという間に皆の人気者になりました。お母さんとの生活の中で鍛えられた掃除や洗濯もすっかりと続けています。40代という、親御さんにとっては遅すぎる自立がもれませんが、本人のことを考えることが本当に上手な人だと思います。Tさんの生活スキルも笑顔も、全てお母さんの愛が作り上げたものです。それを私たちが守っていききたいと思えます。
(菅原)

社会福祉法人
方光会 評議員名簿

菅崎 久
藤原 三
菊地 三男
伊藤 賢一
高橋 正明
小原 誠子
高橋 博敬

第三者委員名簿

松岡 幸子
高橋 傳つたえ
高橋 正明

社会福祉法人
方光会 役員名簿

理事 及川 芳史
常務理事 川村 護
理事 菊地 一毅
理事 片方 克朗
理事 八重樫 芳美
理事 宇夫方 稔
監事 及川 誠
監事 高橋 勉
監事 吉田 利次

★★★★ 方光会ギャラリー ★★★★★



田園風景を走る電車

テーマ
「田園風景を走る電車」
新緑の季節に走る電車は踏切にさしかかりました。田園をかき切つて電車は秋の江に到着です。
電車からの景色は生活科1班マスコットキャラクター「萩さん」がお知らせします。
田んぼの畝：高橋康文
田植え：佐々野昭広
地形デザイン：安藤伸一
踏切のり付け：新田秋彦
電車製作：伊藤規美雄
着色：小向政信、小原幸宏、菊池健一、村上広
八重樫光秀、高橋政史



ヒーローVS怪獣

テーマ
「ヒーローVS怪獣」
宇宙からやってきた怪獣「シータケン」は町々を壊していく。そこに立ち上がったヒーロー兄弟「ブルート」と「トリのすけ」！負けるなブルート！シータケンに勝つてトリのすけ!! 地球の未来は君たちにかかっている!!!
実況は生活科1班のマスコットキャラクター「萩さん」がお送りします。
ヒーローデザイン：佐々野昭広
地形デザイン：安藤伸一
背景配置：新田秋彦
地面のハワター撒き：小向政信
着色：伊藤規美雄、佐々野昭広、高橋康文、小原幸宏、菊池健一、八重樫光秀、高橋政史、村上広

折に触れ、方光会では利用者のみなさんのキラッと輝いている瞬間を今号より掲載したいと思えます。
(護)



生活科1班
マスコットキャラクター「萩さん」

ぎせん草をモチーフにした生活科1班のマスコットキャラクター「萩さん」です。座禅を組んで萩の江の皆さんの安全について願っています。
(知也)



萩さん

編集後記

私事ですが、編集委員会を務めて早4年となりました。どうしたら読んでいただく皆さんに、上手く伝えられるだろうかと悩む時もありましたが、行事等で撮った利用者の皆さんの素敵な写真と、それにぴったりの文章を書くことができた時の達成感を味わえることに、やりがいを感じていました。今年度からは、若手職員に引き継ぎとなりますので、少々寂しい気持ちもありますが、今度は読み手側とし萩の江だよりの発行を楽しみにしています。

(千明)